

大血管浸潤を伴う胸腺上皮性腫瘍に対して 手術を受けた患者さんへ 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2005年1月～2024年4月に大血管浸潤を伴う胸腺上皮性腫瘍に対する手術を受けた方。

2. 研究の概要

研究課題名 大血管浸潤を伴い血行再建を要した胸腺上皮性腫瘍に対する治療戦略と実際
研究期間 承認日 ～ 2025年3月31日
目標数 全体11例

大血管浸潤を伴う胸腺上皮性腫瘍（TET）に対する術前治療や合併切除臓器や予後について検討し、進行TETの治療戦略を再考することを目的としています。

3. 研究の目的・方法について

2005年1月～2024年4月での大血管浸潤を伴うTETに対して血行再建を要した11手術例が対象。臨床情報、術前～手術～術後治療、予後について評価。当科では大血管に明らかな浸潤を認める場合、術前化学（放射線）治療を行う。上大静脈合併切除での血行再建は左腕頭静脈（LBV）－右心耳バイパス＋右腕頭静脈（RBV）－上大静脈（SVC）バイパスを基本とし、術後は可能な限り抗血栓薬を継続している。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た情報を使用します。

情報 年齢、性別、画像所見、組織型、術式、周術期治療、予後

5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された情報は、外部へ提供することはありません。

6. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

7. 研究組織

研究代表者 金沢大学 附属病院 呼吸器外科 西川悟司

(1) 金沢大学における研究実施体制

	氏名	所属部局	所属分野等	職名
実施責任者	西川 悟司	附属病院	呼吸器外科	医員
研究分担者 (学内)	松本 勲	医薬保健研究域医学系	呼吸器外科	教授
	懸川 誠一	附属病院	呼吸器外科	助教
	和田 崇志	附属病院	呼吸器外科	助教
	齋藤 大輔	附属病院	呼吸器外科	助教

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は大学の運営費を用いて行われます。また、この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、金沢大学の規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

9. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

研究責任者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 西川悟司

相談窓口担当者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 医局事務 坂野陽子

住所 〒920-8641 金沢市宝町13番1号

電話 076-265-2000 (内線 2354)